

対策一覧表

【上野小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度	新規／継続
例	町道〇〇線	〇〇町〇〇〇番地(付近)	歩くのに電柱が邪魔になり、車道へ入り込む。				
1		三珠支所～中学校～プール北側 変則五叉路	お互いに見えにくい割に交通量も多い。	ミラーの更新、設置について検討	町土木整備課	平成29年度～	継続
2		三珠中～三珠支所～ナーシング	通勤時車両が多い上にスピードを出している。通学や下校時に児童が横断する場所なので危険である。特に三珠保育所へ入る三叉路付近と三珠児童館南側交差点付近と三珠児童館北側交差点付近。	カラー舗装、道路表示について検討	町土木整備課	平成28年度～	継続
3		三交タクシー前横断歩道	防犯灯が無いため暗くなってからの横断には危険が伴う。	防犯灯設置 【参考】29年度横断歩道再塗装済み	町 防 災 課	平成30年度完了	継続
4	県道36号線	川浦交差点～芦川駅踏切	県道36号線の川浦の信号から芦川駅入口信号までの交通量が増えているとともにスピードを出している車が多くなっている。スピードを落とす表示の設置や道路の工夫(凸凹舗装や色舗装など)をお願いしたい。	横断歩道付近をカラー舗装 【参考】平成29年度芦川踏切拡幅完了 平成30年度車道舗装完了	山 梨 県	平成30年度完了	継続
5	竜鼻川浦線	上野竜鼻地内	歩道が整備されておらずクランクが多いため通学や下校時に通行車両の確認が困難、かつ通過時に車両と近接してしまうため危険である。	歩道のある建設中の道路への通学路の変更	町まちづくり推進課	平成33年度 (2021年度) 完了予定	継続
6	甲府市川三郷線	三珠庁舎入口信号から相川電気 南側の緩やかなカーブ	車が曲がりきれずに歩道に突っ込む事故が発生している。	・カーブに注意喚起の路面表示 ・沿線に注意喚起の路面表示 (表門神社付近) ・破損ボールの交換	山 梨 県	平成30年度完了	継続
7		大塚桃林橋地内旧昭栄木材前～ 県営大塚団地の道路	県道から大塚団地へ向かう道路で緩やかなカーブがあり見通しが悪い。車の往来も多いため登下校時に児童の安全確保のためにカーブミラーの設置を2ヶ所お願いしたところ、1ヶ所カーブミラーを設置していただいた。あと残り1カ所のカーブミラーの設置もお願いしたい。	カーブミラーの設置	町土木整備課	平成27年度～	継続
8		文殊踏切	坂道脇が舗装と土の法面との段差が大きくなっており、児童が転ぶ事案が発生している。	①町道矢作上野線(三珠陸橋)整備に伴い、通学路再設定について検討 ②転落防止柵等の設置検討	① 学 校 ② 町 土 木 整 備 課	平成30年度～	新規
9		かさい商店近くの側溝	側溝がとても深いため落ちたら危険である。	転落防止柵設置	町土木整備課	平成30年度～	新規
10	甲府市川三郷線	表門神社西側	県道西側の歩道は車道と段差があり危険である。	歩道のフラット化	山 梨 県	平成27年度～	継続

上野小学校通学路補足資料

1 写真①変則五叉路
(プール側からの様子)



1 写真②変則五叉路
(支所方面からの様子)



3 写真③三交タクシー前交差点
(路地側には防犯灯がありません)



4 写真④県道36号線
(支所入り口～芦川駅)



8 写真⑤文珠踏切



2 写真⑥支所前交差点



2 写真⑦児童館前交差点



6 写真⑧相川電気南側



9 写真⑨かさい商店近くの側溝



写真⑩大塚県営団地カーブ（カーブミラ
7 ーと防犯灯がない）



7 写真⑪大塚県営団地カーブ（防犯灯がなく暗くなると危険）



⑤ 籠鼻川浦線

※籠鼻川浦線整備後は通学路を籠鼻川浦線に変更することで調整済み

通学路については、現在は歩道が整備されておらずクランクが多いため通学や下校時に通行車両の確認が困難、かつ通過時に車両と近接してしまうため危険である。

現道拡幅では車両・歩行者（児童）双方の視界が十分に確保できず、また主要地方道に近い部分は家屋の連担により拡幅自体が困難である。

整備後は、歩道が整備され視界も良好となるため安全性が確保できる。また、主要地方道との交差点は信号が設置されるため、横断する際にもより安全になると考える。

写真

児童通行現況



家屋連担状況①



家屋連担状況②



表門神社西側（主要地方道甲府市川三郷線）歩道の段差



対策一覧表

【大塚小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度	新規／継続
例	町道〇〇線	〇〇町〇〇〇番地(付近)	歩くのに電柱が邪魔になり、車道へ入り込む。				
1	JR身延線 道林踏切	JR身延線 道林踏切	踏切の幅が狭く、自動車と歩行者や自転車が並行して渡ることができない。また、上から下ってくる道がカーブしていて、踏切前の見通しが悪い。	踏切拡幅、改良等について検討	町土木整備課	平成29年度～	継続
2	JR道林踏切から 県営三珠団地へ むかう途中道路	市川三郷町大塚1046(七間樋)	JR道林踏切から県営三珠団地へむかう途中。道路右側(東側)に高低差のある用水路があり、フェンス・防護柵・ガードレール等の設置がないため落下の危険あり。	隣接地権者と協議し転落防止柵の設置を検討	町土木整備課	平成27年度～	継続
3	ホットボックス(大 塚1952)の十字 道路	市川三郷町大塚1952付近	車通勤により、朝夕の大塚バイパス利用頻度が高い。そのためホットボックス十字路の交通量が多く、登下校する児童が交通事故に合う危険性が高い。既に標識が設置されているが、さらに注意喚起の手立てが必要。	交差点着色や標識設置の検討 (カーブミラーは更新済み)	町土木整備課	平成27年度～	継続
4	ホットボックス十 字路から南区公 会堂への道路	市川三郷町大塚4330	ホットボックス十字路から南区公会堂へ続く通学路は、道幅が狭い。この道を多くの児童が通学している。南区公会堂方面へ曲がる時に道路を横断するが、横断歩道がない。車と児童との交通事故の危険性が高い。	①小学校前までグリーンベルト設置 済み、引き続き設置について検討 ②横断歩道設置について検討	①町土木整備課 ②警察署	①平成27年度～ ②平成29年度～	継続
5	ホットボックス西 側から共選所～ 一心付近の道路	市川三郷町大塚1965～1779付 近	ホットボックスより道林方向に向かう道路の側溝に溝蓋が未整備で、歩道部分が狭いため。児童は登校下校ともに道路西側を通学している。特に共選所前は車の出入りも多く危険性が高い。	児童への指導 【参考】平成29年度までに反対側溝 蓋を設置済み	学校	平成30年度	新規
6							
7							
8							
9							
10							

【対策検討メンバー】教育委員会、小学校、峡南建設事務所、飯沢警察署、市川三郷町防災課・土木整備課

大塚小学校「通学路安全推進会議」補足資料

※（ ）番号は、対策一覧表の番号と同じ

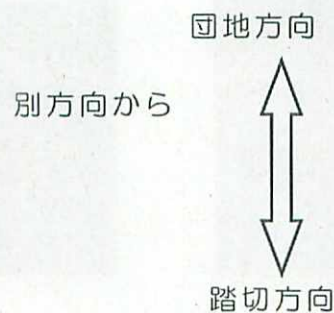
1 JR身延線 道林踏切（継続）

★踏切の幅が狭く、自動車と、自転車や人とのすれ違いができない。踏切幅の拡張、歩道の設置をしてほしい。（地図①）



2 道林踏切から県営三珠団地に向かう道路（継続）

★JR道林踏切から三珠団地に向かう道路途中の用水路上東側に、落下防止のフェンスまたはガードレール等を設置してほしい。（地図②）



3 ホットボックス前の交差点（継続）

★朝夕の交通量が多く、児童の登下校時の危険性がある。注意喚起の標識もあるが、道路のカラーペイント等、対策の強化をお願いしたい。（地図③）



4 「ホットボックス」から南区公民館への道路（継続）

- ★道幅が狭く、登校で利用する児童が多いので、グリーンベルト等の対策をしていただきたい。
- ★南区公会堂へ曲がる箇所に、横断歩道を設置していただきたい。(地図④)



5 「ホットボックス」を過ぎてから「一心」付近の道路（新規）

- ★甲蓋がまだ未整備で、歩道が狭いため児童は登下校とも反対側を歩いている。ホットボックス周辺の甲蓋の整備は既にしていただいているので、設置箇所の延長をお願いしたい。(地図⑤)



平成31年3月時点

【市川小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度	新規／継続
例	町道〇〇線	〇〇町〇〇〇番地(付近)	歩くのに電柱が邪魔になり、車道へ入り込む。				
1	県道四尾連湖公園線	学園橋交差点	交差点に待避場所がない。	待避所の設置など交差点改良や道路拡幅について検討 (平成28年度にポストコーンとグリーンベルトを設置済)	山梨県警察署 町土木整備課	平成27年度～	一部継続
2		学校から学園橋	道路幅が狭く車のすれ違いが困難な状況で児童も歩行。	溝蓋設置 (平成30年度現在工事中)	町土木整備課	平成29年度～	継続
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

【対策検討メンバー】教育委員会、小学校、峡南建設事務所、諏沢警察署、市川三郷町防災課・土木整備課

市川小学校
別添資料 写真



対策一覧表

【市川南小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度	新規／継続
例	町道〇〇線	〇〇町〇〇〇番地(付近)	歩くのに電柱が邪魔になり、車道へ入り込む。				
1	県道市川大門線 鵜沢線→町道へ移管	北部消防署西の県道市川大門線 鵜沢線と市川バイパス繋ぐ道路のT字の交差点	交通量が多いうえ、人家の塀の影になり車から横断歩道が見えにくく、児童生徒の横断時に危険を感じる。	ポストコーンを設置し横断歩道の幅を狭くすることを検討 (平成28年度に横断歩道再塗装済)	町土木整備課	平成27年度～	継続
2	県道市川大門線 鵜沢線→町道へ移管	JR身延線八之尻踏切から県道に出るところ	市川バイパスからの迂回路として利用する車が多く、児童生徒の通行時に危険性がある。	・「トマレ」の表示を設置済み ※路面着色についても検討	町土木整備課	平成28年度～	継続
3	県道市川大門線	ホテルニューオオギ前の信号	制限スピードオーバーの車が相変わらず多く、時には信号無視して通過する車もあり横断時非常に危険である。	取締りの強化・継続	警 察 署	平成27年度～ 対策実施中	継続
4	県道市川大門線	入地区から県道に出るところ	入地区から県道に出たところから品川ファーンズの前の広い歩道があるところまでの40メートルほどの区間には歩道が無く、白線外側の幅は一人一人が歩くのにも狭いほどで、また見通しも悪いため非常に危険である。	歩道の設置 (平成30年度現在工事中)	山 梨 県	平成28年度～	継続
5	県道市川大門線	黒沢交差点から池尻にかけて	道路全体が老朽化しており所々にできた凸凹の水たまりで、降雨時には泥水がはねるなどの被害が児童生徒から報告されている。	舗装補修等について検討	町土木整備課	平成29年度～	継続
6							
7							
8							
9							
10							

【対策検討メンバー】教育委員会、小学校、峡南建設事務所、鵜沢警察署、市川三郷町防災課・土木整備課

1. 北部消防署西のT字の交差点



2. JR身延線八の尻踏切から県道に出たところ



3. ホテルニューオオギ前の信号



4. 入地区から県道に出たところ



対策一覧表

【市川東小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度	新規／継続
例	町道〇〇線	〇〇町〇〇〇番地(付近)	歩くのに電柱が邪魔になり、車道へ入り込む。				
1	県道四尾連湖公園線	帯那地区から清水地区の間	・居住地から学校まで坂道が続き、見通しも悪い。(一部山道を通学路として活用している。) ・四尾連湖が校区内にあるため観光客も多く、スピードを出す車も多い。 ・県道部分は、5月中旬ごろから9月ごろまで、草木が生い茂り、車道に入り込む。	①パトロールの強化 ②年に1度除草を実施中。 必要があれば連絡をもらい都度対応。	①警察署 ②山梨県	平成27年度～ 対策実施中	継続
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

市川三郷町立市川東小学校

通学路における危険箇所

① 帯那地区から清水地区の間





対策一覧表

【六郷小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度	新規／継続
例	町道〇〇線	〇〇町〇〇〇番地(付近)	歩くのに電柱が邪魔になり、車道へ入り込む。				
1	主要地方道 市川三郷身延線	県民信用組合前 岩間2205-1(付近)	県民信用組合の前のカーブは、でこぼこして歩きづらく、危険。六郷IC開設に伴い車の量も増えている。歩道を歩く児童へ接触が心配。	ポストコーンの設置	山 梨 県	平成30年度完了	継続
2	主要地方道 市川三郷身延線	岩間6818(付近)	県道市川三郷身延線の上手方橋横断歩道は、交通量が多くスピードを出す車も多く、登校時に横断するのに危険が伴う。	①交差点の着色 ②路面表示の設置	山 梨 県	①平成30年度完了 ②平成31(2019) 年度実施予定	継続
3	町 道	町営岩間団地の北側を東西に走る 道路 岩間4418-1(付近)	町営岩間団地の北側を東西に走る道路を、スピードを出して通行する車両が多く見受けられ、子どもも多く危険である。	路面表示の設置 (平成28年度に保護者が注意喚起 看板を設置済)	安協六郷支部	平成30年度完了	継続
4	町 道	岩間2045(付近)	郡内屋酒店と原の踏切の間は、道幅が狭く集団登校の際、車をよけきれない。	①警察官の立番や交通規制について検討 ②道路改修について検討 ③路面表示の設置	① 警 察 署 ② 町 土 木 整 備 課 ③ 安 協 六 郷 支 部	①②平成27年度～ ③平成30年度完了	継続
5	町 道	岩間2045(付近)	郡内屋酒店の所の信号機の押しボタンの後ろにブロック塀があり、待機する場所がなく危険である。				継続
6	町 道	農協横～土手への交差点	農協横からの進入路が、左右が確認しづらく、見通しが悪い。 路面がでこぼこしていて水たまりが出来やすい。	路面表示の設置	安協六郷支部	平成30年度完了	新規
7	主要地方道 市川三郷身延線	コメリ前～JA西八代	歩道がマウントアップ方式なので通行しづらい。フラット化してほしい。	歩道のフラット化	山 梨 県	平成27年度～	継続
8	主要地方道 市川三郷身延線	鴨狩津向116番地北側	当該区間だけ歩道がないため学生の通行が危険である。	歩道の設置	山 梨 県	平成27年度～	継続
9							
10							

市川三郷町立六郷小学校

通学路における危険箇所

- ① 主要地方道市川三郷身延線 県民信用組合の前のカーブ



- ② 主要地方道市川三郷身延線 上手方橋横断歩道



この様なシールを貼っていただきたい。

- ③ 町営岩間団地を東西に走る道路



④ 郡内屋酒店と原踏切の間 (車が来ると避けて待っている。)



⑤ 郡内屋酒店 信号機押しボタン後方のブロック塀



⑥ 農協横～土手への交差点



(視界が悪い。カラー化してほしい)



(水たまりが出来やすい)

⑦ 主要地方道市川三郷身延線（コメリ前）歩道



⑧ 主要地方道市川三郷身延線（鴨狩津向 1 1 6 番地北）

